

光と空気と水を生かす

Always With You



## 第84期 事業報告書

平成24年4月1日～平成25年3月31日

 **ダイダン**株式会社



代表取締役会長  
兼最高経営責任者(CEO)

菅谷 節



代表取締役社長執行役員  
兼最高執行責任者(COO)

北野 晶平

株主の皆様には日頃より格別のご高配を  
賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

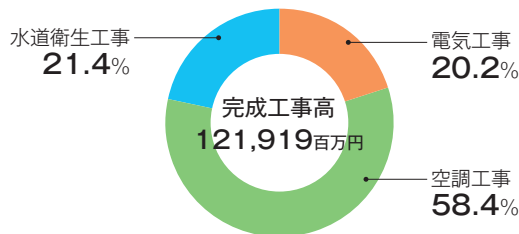
さて、第84期(平成24年4月1日～平成25  
年3月31日)における事業の概要についてご  
報告申し上げます。

第84期におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要により、緩やかな景気回復基調にありました。一方では、欧州債務問題や中国を始めとした新興諸国の経済成長の鈍化により不透明な状況にありましたが、新政権の金融政策の結果、円安株高に転じ、景気回復の兆しが見られました。

建設業界におきましては、復興工事の需要が一部あるものの、民間設備投資の回復に力強さはなく、未だ設備過剰感が残存する等、受注環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと当社グループの受注工事高は、前連結会計年度比0.6%増(7億4千7百万円増)の1,199億8千万円となりました。その部門別内訳は、電気工事20.1%、空調工事59.4%、水道衛生工事20.5%であり、主な受注工事は、(仮称)芝浦水再生センター再構築に伴う上部利用事業 空調工事、防衛省真駒内札幌病院 空調・水道衛生工事、金城学院大学N1棟N2棟礼拝堂 空調・水道衛生工事、日本生命本店ビル新東館 空調工事、日本銀行新潟支店改修 電気・空調・水道衛生工事などです。

### セグメント別完成工事高比率



完成工事高は、前連結会計年度比0.2%減（1億8千9百万円減）の1,219億1千9百万円となりました。その部門別内訳は、電気工事20.2%、空調工事58.4%、水道衛生工事21.4%であり、主な完成工事は、丸の内2丁目計画 空調工事、グランフロント大阪南館 空調工事、武蔵浦和駅第1街区第一種市街地再開発事業 電気工事、社会福祉法人恩賜財団済生会今治病院 空調・水道衛生工事、富山村田製作所C1棟C2棟改修 空調工事などです。

この結果、次期への繰越工事高は、前連結会計年度比2.4%減（19億3千8百万円減）の797億6千7百万円となりました。

利益面につきましては、営業利益は前連結会計年度比2.1%増（5千7百万円増）の27億4千9百万円、経常利益は前連結会計年度比19.8%増（5億4千1百万円増）の32億7千8百万円となり、当期純利益は前連結会計年度比36.0%増（4億2千3百万円増）の15億9千9百万円となりました。

今後の見通しにつきましては、政府の金融政策、財政政策の効果により、企業収益の改善が見込まれるも

の、欧州や中国等、海外経済をめぐる不確実性があり、依然として予断を許さない状況が続くものと思われま

す。  
建設業界におきましても、企業業績の緩やかな回復により、民間設備投資の増加が期待されますが、景気の先行きには不透明感が残存するものと予想されます。

このような状況のもと、次期の見通しにつきましては、受注工事高1,260億円、完成工事高1,260億円、利益面につきましては、営業利益35億円、経常利益35億円、当期純利益18億円とそれぞれ見込んでおります。

当社グループは、「総合設備工事業者として常に新たな価値の創造に挑戦し、より良い地球環境の実現と社会の発展に貢献する。」という経営理念を掲げ、顧客のニーズを先取りした技術とサービスを提供することにより、企業価値の向上に努めております。

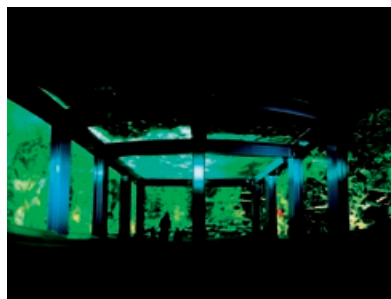
また、産業構造の変化を的確にとらえ、スピードと実行力のある企業経営を行うことにより活力ある企業を目指しております。

今後とも株主の皆様には、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

工事部門	前期繰越工事高	受注工事高	完成工事高	次期繰越工事高
電気工事	11,567 (百万円)	24,171 (百万円)	24,649 (百万円)	11,089 (百万円)
空調工事	47,742	71,230	71,194	47,777
水道衛生工事	22,396	24,578	26,075	20,900
計	81,706	119,980	121,919	79,767

ダイダンは、「光と空気と水を生かす」企業です。  
建物の電気設備、空調設備、給排水衛生設備をトータルに  
コントロールして、快適空間を創造します。

供給設備  
処理設備  
消火設備  
特殊衛生設備



空気



ビル空調設備  
産業空調設備  
自動制御設備  
特殊空調設備

ダイダン株式会社

水

電力設備  
情報通信設備  
防災設備  
特殊電気設備



光

## 第84期(2012年度)完成工事



丸の内2丁目計画  
空調工事



グランフロント大阪南館  
空調工事

社会福祉法人恩賜財団  
済生会今治病院  
空調・水道衛生工事



富山村田製作所  
C1棟C2棟改修  
空調工事



武蔵浦和駅第1街区第一種市街地再開発事業  
電気工事

## 第84期(2012年度)受注工事

(仮称) 芝浦水再生センター再構築に伴う上部利用事業 空調工事

防衛省真駒内札幌病院 空調・水道衛生工事

金城学院大学N1棟N2棟礼拝堂 空調・水道衛生工事

日本生命本店ビル新東館 空調工事

日本銀行新潟支店改修 電気・空調・水道衛生工事

## | 社会貢献活動 |

### 神田川水質浄化 促進活動

東京本社では、神田川を将来泳げるような川に再生復活させる目標に向けて、EM（有用微生物群）を神田川に投下して水質浄化を図る「神田川水質浄化促進活動」を年4回実施しています。



### エコキャップ活動

ペットボトルのキャップを回収し、エコキャップ推進協会を通じて「世界の子供にワクチンを日本委員会」へワクチン代を寄付する活動を、2010年4月より実施しています。2012年4月～2013年3月に318人分のワクチンに相当する約25万個のキャップを回収し寄付しました。

### 地域の清掃活動

全国の事業所で、身近な地域での清掃活動に継続的に参加しています。

事業所	名称	実施場所
北海道支店	「ごみ拾いビーチウォーク」	石狩浜
東北支店	「仙台まち美化サポート・プログラム」	東北支店周辺
新潟支店	「信濃川クリーン作戦」	信濃川の河川敷
東京本社 ・業務本部(東京) ・営業本部 ・産業施設事業部	「akiba smile プロジェクト」	秋葉原周辺
名古屋支社	「アーバンネット名古屋ビル周辺清掃」	名古屋支社周辺
北陸支店	「ひろえび街が好きになる運動」	金沢市香林坊周辺、加賀市中央公園
大阪本社 ・内部監査室 ・業務本部 ・営業本部(大阪) ・開発技術本部(大阪) ・産業施設事業部(大阪)	「大阪市まち美化パートナー制度」	大阪本社近くの四つ橋筋歩道周辺
岡山支店	—	岡山支店周辺
中国支店	「平和公園クリーンボランティア」	広島市平和記念公園周辺
四国支店	「サンポート高松・中央通り等の一斉清掃」	高松市中央公園周辺
九州支社	「福岡城クリーンアップ作戦」	舞鶴公園、浜の町公園周辺
施工技術本部 開発技術本部 技術研究所 医療施設推進室	「みよしグリーンサポート隊」	埼玉県入間郡三芳町の雑木林(清掃、整備、植樹等)

### 水源の森 下草刈り活動

北陸支店では「水源の森下草刈り活動」に参加し、石川県白山市五味島地区の森の下草刈りを行いました。

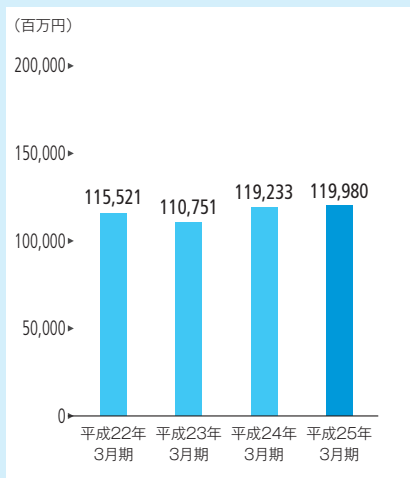


### 路上喫煙防止条例施行 キャンペーンへの参加

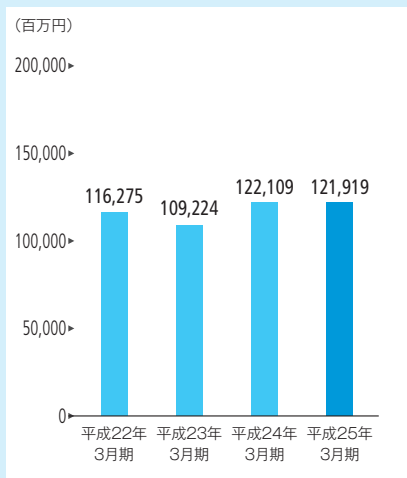
千葉営業所では、千葉市施行の「路上喫煙等及び空き缶等の散乱の防止に関する条例」におけるキャンペーンの一環として、千葉市長と千葉県のマスコット「チーバくん」「へらそうくん」と共に啓発品(花の種とゴミ袋)の配布を行いました。



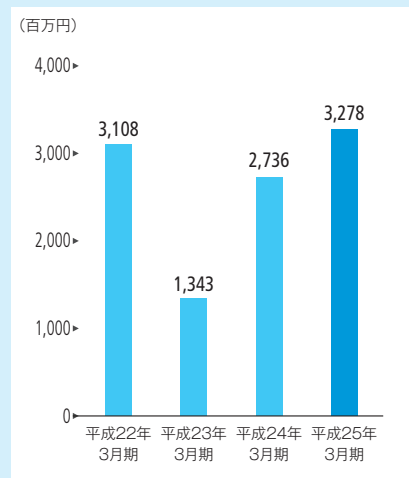
● 受注工事高



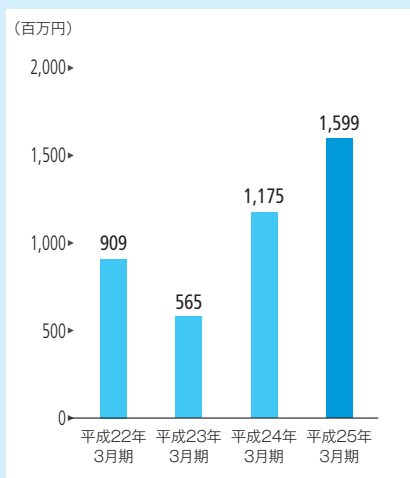
● 完成工事高



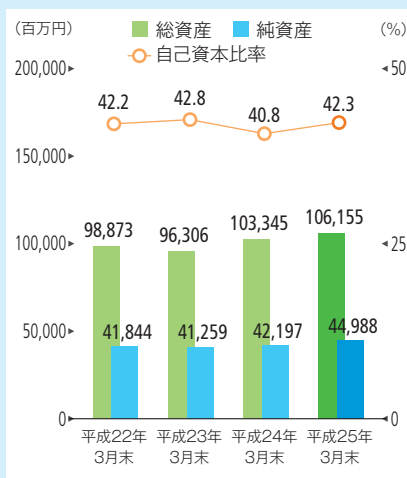
● 経常利益



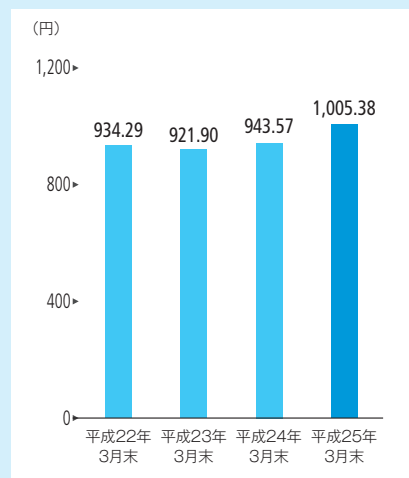
● 当期純利益



● 総資産・純資産・自己資本比率



● 1株当たり純資産額



# 連結財務諸表

## ● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度末 (平成25年3月31日現在)	前連結会計年度末 (平成24年3月31日現在)
<b>【資産の部】</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	22,447	22,663
受取手形・完成工事未収入金	56,324	57,434
有価証券	49	99
未成工事支出金	314	466
材料貯蔵品	0	0
繰延税金資産	1,003	1,228
その他	2,446	1,867
貸倒引当金	△ 6	△ 6
<b>流動資産合計</b>	<b>82,581</b>	<b>83,754</b>
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	3,970	3,267
無形固定資産	417	590
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	11,007	8,118
繰延税金資産	2	—
前払年金費用	6,587	5,929
その他	2,222	2,497
貸倒引当金	△ 632	△ 814
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>19,186</b>	<b>15,731</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>23,574</b>	<b>19,590</b>
<b>資産合計</b>	<b>106,155</b>	<b>103,345</b>

科 目	当連結会計年度末 (平成25年3月31日現在)	前連結会計年度末 (平成24年3月31日現在)
<b>【負債の部】</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形・工事未払金	39,979	41,235
短期借入金	6,251	6,233
未払法人税等	788	489
未成工事受入金	2,435	2,404
完成工事補償引当金	100	168
工事損失引当金	391	1,152
その他	6,458	5,682
<b>流動負債合計</b>	<b>56,405</b>	<b>57,367</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,378	1,623
繰延税金負債	1,455	63
退職給付引当金	1,328	1,433
環境対策引当金	220	220
海外投資損失引当金	2	5
長期未払金	376	433
その他	0	0
<b>固定負債合計</b>	<b>4,761</b>	<b>3,780</b>
<b>負債合計</b>	<b>61,167</b>	<b>61,148</b>
<b>【純資産の部】</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,809	4,809
利益剰余金	33,774	32,889
自己株式	△ 660	△ 647
<b>株主資本合計</b>	<b>42,403</b>	<b>41,531</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	2,412	564
為替換算調整勘定	40	27
その他の包括利益累計額合計	2,453	591
<b>少数株主持分</b>	<b>131</b>	<b>73</b>
<b>純資産合計</b>	<b>44,988</b>	<b>42,197</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>106,155</b>	<b>103,345</b>

### POINT ▶▶▶ 連結貸借対照表

流動資産は82,581百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,173百万円減少いたしました。

主な要因は、受取手形・完成工事未収入金の減少(1,110百万円)等によるものです。固定資産は23,574百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,983百万円増加いたしました。

主な要因は、有形固定資産の増加(702百万円)、投資有価証券の増加(2,889百万円)及び前払年金費用の増加(657百万円)によるものです。

流動負債は56,405百万円となり、前連結会計年度末に比べ962百万円減少いたしました。

主な要因は、支払手形・工事未払金の減少(1,255百万円)、工事損失引当金の減少

(761百万円)等が、未払法人税等の増加(299百万円)等を上回ったことによるものです。固定負債は4,761百万円となり、前連結会計年度末に比べ981百万円増加いたしました。

主な要因は、繰延税金負債の増加(1,391百万円)が、長期借入金の減少(245百万円)及び退職給付引当金の減少(104百万円)等を上回ったことによるものです。純資産は44,988百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,790百万円増加いたしました。

主な要因は、当期純利益の計上(1,599百万円)及びその他有価証券評価差額金の増加(1,847百万円)等が、剰余金の配当(714百万円)等を上回ったことによるものです。



## ● 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
完成工事高	121,919	122,109
完成工事原価	109,177	109,732
完成工事総利益	12,742	12,377
販売費及び一般管理費	9,992	9,684
営業利益	2,749	2,692
営業外収益		
受取利息	15	17
受取配当金	162	150
不動産賃貸料	34	35
受取保険料	98	97
為替差益	383	—
その他	11	20
営業外収益合計	705	321
営業外費用		
支払利息	154	160
支払保証料	12	14
為替差損	—	75
その他	10	25
営業外費用合計	177	276
経常利益	3,278	2,736
特別利益		
固定資産売却益	—	28
移転補償金	—	34
特別利益合計	—	62
特別損失		
固定資産除却損	49	24
投資有価証券評価損	—	27
ゴルフ会員権評価損	4	11
特別損失合計	54	63
税金等調整前当期純利益	3,224	2,736
法人税、住民税及び事業税	1,007	531
法人税等調整額	574	1,013
法人税等合計	1,582	1,545
少数株主損益調整前当期純利益	1,641	1,191
少数株主利益	42	15
当期純利益	1,599	1,175

## ● 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,261	876
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 740	△ 397
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 955	△ 1,619
現金及び現金同等物に 係る換算差額	217	△ 134
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 215	△ 1,275
現金及び現金同等物の 期首残高	22,635	23,911
現金及び現金同等物の 期末残高	22,420	22,635

### POINT▶▶▶ 連結損益計算書

完成工事高は、前連結会計年度比微減の121,919百万円となりました。  
完成工事総利益は、完成工事総利益率の上昇により、前連結会計年度比365百万円増の12,742百万円となりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費が前連結会計年度比308百万円増加したものの、完成工事総利益の増加により、前連結会計年度比微増の2,749百万円となりました。

経常利益は、前連結会計年度に為替差損75百万円が発生しましたが、当連結会計年度は383百万円の為替差益に転じたこと等により、前連結会計年度比541百万円増の3,278百万円となりました。

当期純利益は、特別損失として固定資産除却損49百万円等を計上し、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額及び少数株主利益を控除した結果、前連結会計年度比423百万円増の1,599百万円となりました。

### POINT▶▶▶ 連結キャッシュ・フロー計算書

現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末比215百万円減少し22,420百万円(1.0%減)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は1,261百万円(前連結会計年度は876百万円の資金の増加)となりました。

主な要因は、税金等調整前当期純利益の計上及び売上債権の減少等の資金の増加要因が、仕入債務の減少及び法人税等の支払額等の資金の減少要因を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は740百万円(前連結会計年度は397百万円の資金の支出)となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は955百万円(前連結会計年度は1,619百万円の資金の減少)となりました。

主な要因は、短期及び長期借入金の返済の合計が、短期及び長期借入れによる収入の合計を上回ったこと及び配当金の支払いによるものです。



# | ダイダンネットワーク |

30 本店

31 大阪本社

32 天理支店

33 神戸支店

34 京都支店

35 和歌山営業所

36 滋賀営業所

37 岡山支店

38 中国支店

39 山口営業所

40 山陰営業所

41 四国支店

42 松山営業所

43 高知営業所

44 徳島営業所

45 九州支社

46 熊本支店

47 宮田営業所

48 佐賀営業所

49 長崎営業所

50 大分営業所

51 宮崎営業所

52 鹿児島営業所

53 沖縄営業所

11 技術研究所

12 東京本社

13 関東支店

14 横浜支店

15 群馬営業所

16 栃木営業所

17 茨城営業所

18 千葉営業所

27 北陸支店

28 富山営業所

29 福井営業所

19 名古屋支社

20 豊田支店

21 三河営業所

22 長野営業所

23 松本営業所

24 静岡営業所

25 三重営業所

26 岐阜営業所

54 シンガポール支店

55 ホンコン支店

56 フィリピン支店

57 マレーシア支店

1 北海道支店

2 帯広営業所

3 函館営業所

4 東北支店

5 青森営業所

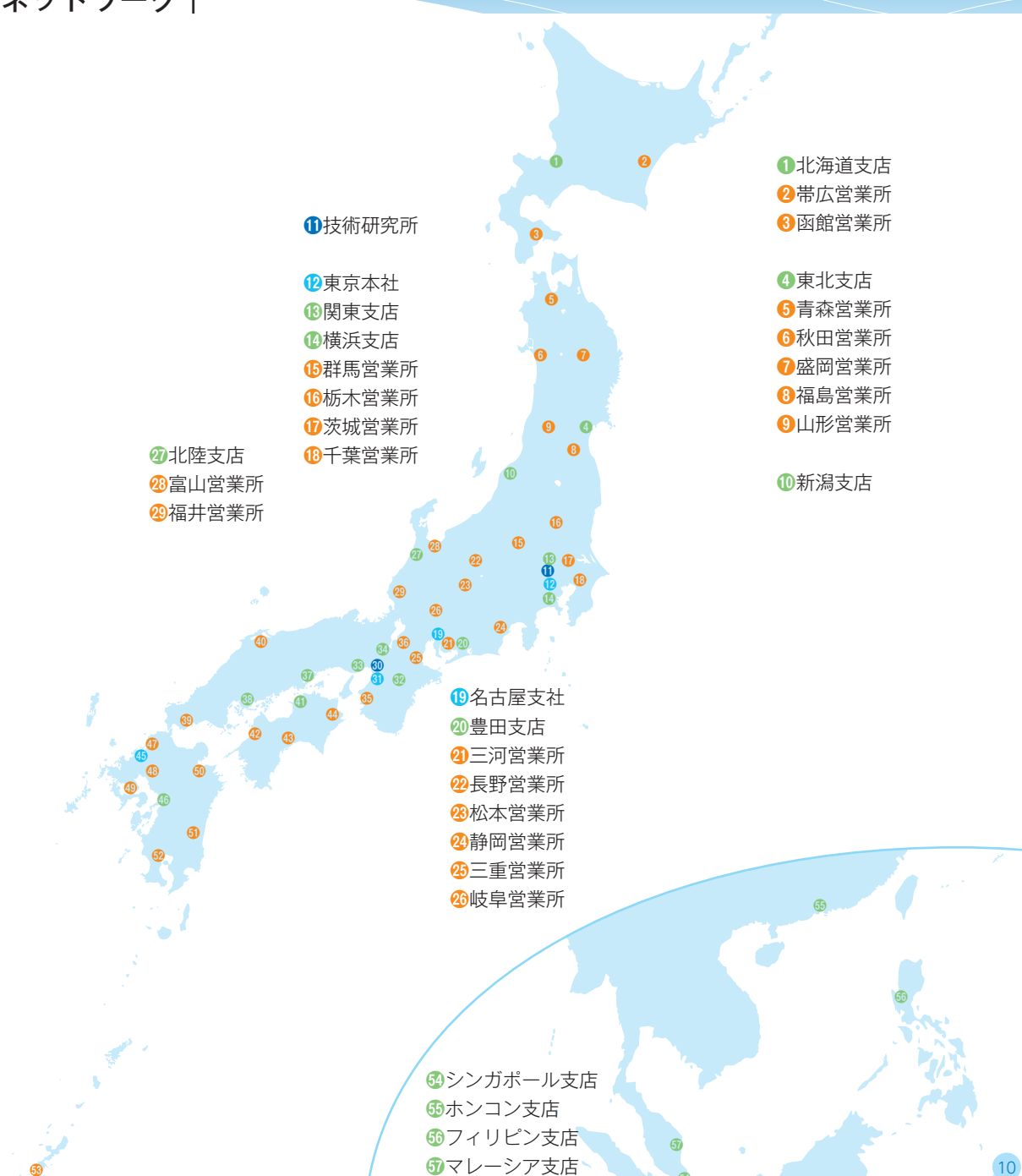
6 秋田営業所

7 盛岡営業所

8 福島営業所

9 山形営業所

10 新潟支店



## 株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月中
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日  
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 1単元の株式の数 1,000株
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 〒541-8502  
大阪市中央区伏見町3丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
☎ 0120-094-777 (通話料無料)
- 公告方法 電子公告により行います。  
当社ホームページに掲載いたします。  
(<http://www.daidan.co.jp/finance/koukoku/index1.html>)
- 上場証券取引所 東京、大阪各証券取引所 市場第1部



**ダイダン株式会社**

〒550-8520  
大阪市西区江戸堀1丁目9番25号  
電話 (06) 6447-8000

## ホームページのご案内



当社のホームページでは、IR情報をはじめとして当社の各種情報を公開しておりますのでご覧ください。

<http://www.daidan.co.jp/>

## 「CSR報告書2012」の発行について



企業の社会的責任 (CSR) の考え方や実績をとりまとめた「CSR報告書2012」は下記のホームページよりダウンロードが可能です。

CSR報告書2012

<http://www.daidan.co.jp/csr/report.html>